

事業番号	11 08 12	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	アスベスト飛散防止対策事業費				担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	建築住宅課		
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 1 水・大気環境の保全			E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H18 ~		

1 事業の概要

目指す姿	民間建築物のアスベストの除去に補助することで、アスベストの飛散による健康被害を防止する。 長野県住生活基本計画では、平成32年度までに大規模民間施設のアスベスト除去率を50%に引き上げることとしている。		
現状	平成17年のクボタショック(兵庫県のクボタの工場周辺における職業的ばく露問題)が社会問題となり、国においてアスベストに関する補助制度が創設されたことに合わせて、県でもアスベスト除去に対する補助制度を創設。 当面の対策として囲い込み・封じ込めが行われているが、抜本的な対策である建物からの完全な除去は、建物所有者にとって多額の費用が必要であり、経済的状況等から進まない状況にある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 長野県住生活基本計画において、アスベスト除去率を50%として取組んでいる。 事業主体である市町村の多くが、国と県の補助を前提として事業を実施している。	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○アスベスト除去に向けた環境整備として、市町村の補助制度の創設数(累計) 20市町村(1増加) ○大規模民間建築物の吹付けアスベスト除去率 26%(2%増加)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
吹付けアスベストの除去	補助金・交付金	・民間施設4施設においてアスベストの除去 補助率:【国】1/3【県】1/6【市町村】1/6【施行者】1/3 ただし、県費の補助対象限度額は33千円/㎡を限度とし、補助金額は2,000千円を限度とする。	5,078	3,282	4,548
		合計	5,078	3,282	4,548

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	7,716	7,356	5,078	4,548
		補正予算	-5,651	-5,876	0	0
		合計(A)	2,065	1,480	5,078	4,548
	Aの財源	国庫支出金	0	0	0	0
		県債	0	0	0	0
		その他()	0	0	0	0
	一般財源		2,065	1,480	5,078	4,548
	決算額(B)		1,979	0	3,282	
概算人件費	職員数(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	
	概算人件費(C)	413	413	413	413	
概算事業費(B(A)+C)		2,392	413	3,695	4,961	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
市町村の補助制度の創設数	19市町村	20市町村	21市町村	達成	—
吹付けアスベストの除去率	24%	26%	26%	達成	28%

目標に対する成果の状況	アスベスト除去率は民間建築物において除去工事が予定数以上に実施されたことにより、昨年度実績から2%増加した。アスベスト除去等に関する市町村の補助制度創設数に関しては、21市町村に増加した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成26年度はアスベスト除去等の補助制度のある市町村やアスベスト所管部署等と引き続き連携し、健康被害を及ぼすアスベスト対策として対象建築物のアスベスト除去率向上を推進してまいりたい。
--------------------	--